

まつど SDGs キャラバンメンバーシップ宣言書

2024 年10月16日

企業・団体名 株式会社 Ferme du Soleil

代表者役職・氏名 営業部部长 居原田 洸

SDGs 達成に向けて、以下のとおり取り組むことを宣言します。

1 SDGs 達成に向けて、現在取り組んでいること

SDGs達成に向けて弊社が取り組んでいる事として、植物工場やラック式野菜栽培システム「SHELF GARDENING」を用いて異業種と連携を行い社会課題の解決や SDGsの17の課題である(2,飢餓を0に。3, すべての人に健康と福祉を。4 質の高い教育をみんなに。11、住み続けられるまちづくり。)等の解決に取り組んでいます。

弊社の植物工場を用いれば、国内外問わず露地栽培では新鮮な野菜が一年を通して栽培出来ない地域にも、野菜が生産可能となり、栄養豊富な野菜がどこでも収穫が可能になります。

現在、岐阜県高山市にて植物工場を運営しており、高山市在住者のみで植物工場の運営を行い、地域の雇用活性化と農業の発展に貢献しております。

また、ラック式野菜栽培システムを「SHELF GARDENING」は水と電気があれば何処でも設置が可能であり、屋内で農業がどこでも生産可能となります。現在、食農教育の一環として幕張新都心イオンモール内カンドゥーにて「ファームラボ」にて体験型植物工場を実施しております。

(ファームラボ動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=jGmA1-d2Pbk>

弊社は、植物工場と「SHELF GARDENING」を通して異業種と連携して SDGs達成に向けて取り組んでおります。

2 今後の SDGs 達成に向けて、(1)目指す方向(方針)(2)具体的に組みたいこと

(1)目指す方向(方針)

植物工場とラック式野菜栽培システム「SHELF GARDENING」を用いて異業種と連携を行い SDGsの項目である(2,飢餓を0に。3, すべての人に健康と福祉を。4、質の高い教育をみんなに。11、住み続けられるまちづくり。)等を中心に社会問題の解決の強化を図ります。

(2)具体的に組みたいこと

①国内外に完全閉鎖型人工光型植物工場や SHELF GARDENING の普及

今後、国内外問わず異常気象により、露地栽培の農作物が安定して取れない状況が増えていくと予想される中で植物工場を用いれば安定して野菜が生産が可能となり、日本に置いても国内自給率の向上に繋がります。

そして海外においても弊社の植物工場や「SHELF GARDENING」があれば新鮮な野菜が安定して生産が可能となり、様々な食糧問題(野菜の安定した生産等)の解決等に繋がります。

また、植物工場で安定して清潔な植物を生産出来る利点を活かして、海外に頼っている植物の生産や今後安定して生産が厳しくなる野菜や穀物の生産の研究にも取り組んでいきます。

②農業の普及

国内の農業人口が減少している中で、一人でも多くの子供達に将来の職業の選択肢として農業を選択して頂きたい、そのためには農業と触れ合う食農教育の場を地域や企業で普及していく必要があると考えております。

「SHELF GARDENING」は水と電気があれば屋内にどこでも設置可能な為、多くの屋内施設に設置が可能です。「SHELF GARDENING」の利点を活かして、

屋内の遊休施設に農業の一つである水耕栽培を身近なものになるよう普及を行い、活用例として水耕栽培のシェア農業(シェア植物工場)や体験型植物工場等を通じて実際に農業体験を用いて農業の普及を取り組みを行います。

3 取り組みを通じて目指したい SDGs のゴール(☑を入れてください。複数選択可)

 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
☐	☒	☒	☒	☐	☐
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任つかう責任
☐	☐	☐	☐	☒	☐
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさを守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
☐	☐	☐	☐	☐	